

学習指導案形式例（音楽科）

第〇学年〇組 音楽科学習指導案

指導者 〇〇 〇〇

領域（分野）

- 1 題材名 (例) 〇〇を〇〇しよう
教材名 「曲名」(〇〇) 作詞・作曲

♪ 題材名は、学習内容と活動が児童・生徒にはっきりとイメージできるように記述しましょう。

2 題材について

【本題材で扱う学習指導要領の内容】

- (例) A表現 (1) 歌唱 ア
イ(ア)
ウ(ア)

- [共通事項] (1) ア 音色、リズム
イ スタッカート

♪ 「A表現」の指導については、ア(思考力、判断力、表現力等)、イ(知識)及びウ(技能)の各事項を、
「B鑑賞」の指導については、ア(思考力、判断力、表現力等)、イ(知識)の各事項を適切に関連させて指導します。

♪ 本題材において、思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素を絞り、記述します。

♪ 扱う場合のみ。
取り扱う用語や記号を記述します。

(1) 題材の目標

- (知識及び技能)
- (思考力、判断力、表現力等)
- (学びに向かう力、人間性等)

♪ この題材を通して身に付けさせたい力を具体的に記述しましょう。
♪ 資質・能力別に箇条書きしたり、題材で育てる力を総合的に捉えて述べたりしましょう。
♪ 文末は、児童・生徒の立場での表現（「～する。」）で記述しましょう。

(2) 題材観（題材設定の理由）

♪ 本題材のもつ価値や内容、意図するところを明確にしましょう。

(3) 児童（生徒）の実態（〇〇名）

- ♪ 本題材で扱う内容や身に付けさせたい力に関する現在の実態（既習の状況や意識調査、能力調査の結果など）を、分析的に記述しましょう。
- ♪ 実態を踏まえ、この題材による活動を通して育てたい児童・生徒の姿について述べましょう。

(4) 指導観

- ♪ 実態等を受けて、題材の目標で示した力を育成するために、どのような指導や支援の手立てをとるか（指導の工夫）を具体的に述べましょう。（このような場面で、このような方法で、など）
- ♪ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた視点も記載しましょう。
- ♪ 扱う教材についての分析（教材観）等について、なぜこの教材をこの題材で取り上げたのかを記述しましょう。

♪ 国立教育政策研究所『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を参考に、題材の目標を実現する学習活動に合わせて作成しましょう。

3 題材の評価規準

知識・技能 知 技	思考・判断・表現 思	主体的に学習に取り組む態度 態
①知 ～している。 ②技 ～技能を身に付けて～している。 ③知技 ～とともに、～技能を身に付けて～している。	思① ～している。 思② <ul style="list-style-type: none"> ♪ 指導事項の各ア及び評価規準の設定例から各題材に合わせて設定。 	態① ～しようとしている。 <ul style="list-style-type: none"> ♪ 目標(3)及び評価規準の設定例から各題材に合わせて設定。
<ul style="list-style-type: none"> ♪ A 表現領域は、「知識」と「技能」とに分けて設定することが原則。関連性の高い場合、知技として一体的に評価することも可。B 鑑賞領域は、「知識」のみ記載。 		

4 指導計画及び評価計画 (○時間扱い)

※ 丸数字…全員の学習状況を記録に残す場面

次	時	◎ねらい ○主な学習内容・学習活動 ☆ [音楽を形づくっている要素, 用語や記号など]	○教師の働きかけ	評価規準 (評価方法)			
				知・技	思	態	
第一次	◎	リズムを感じ取りながら、～する。					
	1	○「○○」の主旋律をつかむ。 ・教師の範唱を聴く。 ・ ○ ・ ☆ [音色, リズム, 旋律]	○	↓ ①知 (発言・記述)	↓ ① (発言・記述)	↓	
第二次	2	○ ・ ・ ☆ []	○	②技 (聴取)	① (発言・記述)	↓	
	◎						
第二次	3	○ ・ ☆ []	○		↓	↓	
	4	○ ・ ・ ○ ・ ・ ☆ []	○	③知技 (聴取・発言・記述)	② (発言・記述・聴取)	① (観察・記述・聴取)	
<ul style="list-style-type: none"> ♪ 「3 評価規準」との整合性を図りましょう。 							

5 本時の指導 (○/○)

(1) 目標 (例) ○○する。 ♪ 題材の目標に沿って、ねらいを絞って記述しましょう。

(2) 展開

時配 (形態)	○学習内容・学習活動 ☆ [音楽を形づくっている要素]	○教師の働きかけ	評価規準		
			知・技	思	態
5分 (一斉)	○ ・ ○本時のめあてをつかむ。 ◎	○			
10分 (個)	○ ・ ・	○			
15分 (グループ)	○ ・ ・ ☆ [音色, リズム]	○			
10分 (一斉)	○ ・ ☆ [音色, リズム]	○			
5分 (個)	○	○			

① (発言・記述)

② 技 (聴取)

♪ 「4 指導計画及び評価計画」との整合性を図りましょう。

♪ 以下に (3) (4) …等として、板書計画や学習状況例等を記載するとよいです。

(3) 板書計画

(4) 本時の評価と教師の働きかけ

< 思考・判断・表現①の評価場面 (発言の内容及びワークシートの記述) >

Aと判断される児童 生徒の学習状況	
Cと判断されそうな 児童生徒への働きかけ	